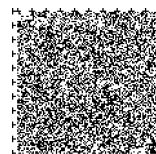


ふくしま障がい者プラン

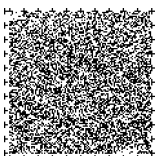
平成 2 2 年 3 月

福 島 県



【「障がい」の表記について】

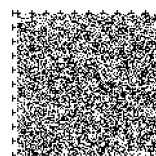
県では、障害の「害」という漢字の表記について、平成１６年９月に策定しました「第２次福島県障がい者計画」から、「障がい」「障がい者」という表記に改めるとともに、可能なところから見直すこととしており、この計画においても、法令上やむを得ないもの等以外、極力「障がい」「障がい者」という表記を用いています。



【目 次】

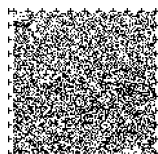
第 1 部 総論

第 1	計画策定の趣旨	1
1	計画策定の趣旨	1
2	計画の位置付けと役割	1
3	計画の期間	2
第 2	現状と今後の課題	3
1	本県の障がい者の状況	3
(1)	身体障がい者	3
(2)	知的障がい者	6
(3)	精神障がい者	7
(4)	発達障がい者	10
(5)	高次脳機能障がい者	10
2	福祉サービスの利用状況	11
(1)	障がい福祉サービスの利用実績	11
(2)	地域生活支援事業の実施状況	16
3	障がい者を取り巻く国の動き及び主な課題	18
(1)	国の動き	18
(2)	主な課題・対応	18
第 3	計画の基本理念と施策体系	21
1	福島県が進める県づくりの理念	21
2	計画の基本理念	21
3	基本目標	21
4	施策体系	23
第 4	計画の推進体制	25
1	計画の推進体制	25
2	障がい保健福祉圏域の設定	25
3	計画の進行管理と見直し	25
4	国への提言・要望	25



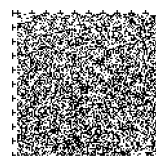
第2部 第3次福島県障がい者計画

第1 相談支援体制の充実と人材育成	26
1 相談支援体制の充実	26
(1) 県及び地域自立支援協議会の機能強化	26
(2) 発達障がい者・高次脳機能障がい者への支援	28
(3) 多様な相談機関の活動促進	29
2 人材の育成	30
(1) 相談支援従事者及びサービス管理責任者の養成と資質向上	30
(2) 福祉を支える人材の養成確保と資質向上	31
第2 ライフステージに応じた障がいのある子どもへの支援	32
1 療育体制整備の推進	32
(1) 早期発見・早期対応の推進	32
(2) 療育機能の充実	33
(3) 保健・医療・福祉・教育等関係者の連携促進	34
2 障がいのある子どもへの教育的支援	36
(1) 地域における支援体制の整備・充実と理解促進	36
(2) 特別支援教育の充実	37
(3) 障がいのある生徒への職業教育・進路指導の充実	38
(4) 教員の特別支援教育に関する指導力の向上	39
(5) 障がいのある子どもの放課後対策の推進	40
第3 障がい者の地域での生活支援	41
1 地域生活移行の促進・定着	41
(1) 地域への円滑な移行と安心できる生活への支援	41
(2) 退院可能な精神障がい者の地域生活移行の促進	43
2 生活を支えるサービスの充実	44
(1) 障がい福祉サービスの充実	44
(2) 地域リハビリテーションの推進	46
(3) サービスの質の確保	47
3 保健医療体制の充実	48
(1) 障がい者の医療体制の充実	48
(2) 精神保健医療福祉の充実	49
(3) 難病対策の推進	50



【目次】

第4	就労の促進	5 2
1	一般就労の促進	5 2
(1)	雇用の促進	5 2
(2)	就労支援の充実	5 4
2	福祉的就労の充実	5 5
(1)	福祉的就労の促進	5 5
(2)	工賃向上の支援	5 6
第5	社会参加の促進	5 7
1	社会参加活動の充実	5 7
(1)	障がい者の社会への参画促進	5 7
(2)	障がい者本人及び家族同士、地域との交流促進	5 8
(3)	各種生活訓練の充実	5 9
(4)	外出支援対策の促進	6 0
2	コミュニケーション支援の充実	6 1
(1)	コミュニケーション支援従事者の養成確保・派遣	6 1
(2)	障がい特性に応じた情報提供の充実	6 2
3	文化・スポーツ・レクリエーション活動の促進	6 3
(1)	障がい者のスポーツ活動の推進	6 3
(2)	文化・レクリエーション活動の促進	6 4
第6	ともに支え合う社会づくり	6 5
1	理解促進と権利擁護	6 5
(1)	啓発、広報活動の推進	6 5
(2)	障がい者の権利擁護の推進と虐待防止	6 6
(3)	学校・地域での福祉体験・福祉教育の推進	6 7
2	安全で安心な環境づくり	6 8
(1)	防災対策の充実	6 8
(2)	防犯対策及び消費者の安全確保の推進	6 9
(3)	交通安全対策の推進	7 0
3	福祉のまちづくりの推進	7 1
(1)	住まいや暮らしの環境整備	7 1
(2)	外出、移動しやすい環境整備	7 2
(3)	ボランティアやNPO等との連携	7 3



【目次】

第7 指標	74
-------	----

参考資料	75
------	----

1 策定の経緯	75
2 福島県障がい者施策推進協議会委員名簿	76
3 福島県自立支援協議会委員及び部会長名簿	77
4 福島県精神保健福祉審議会委員名簿	78

第3部 第2期福島県障がい福祉計画

第1 基本的事項（基本指針別表第四 一）	79
----------------------	----

1 根拠	79
2 計画策定の背景と趣旨	79
3 計画の基本的理念	81
（1）障がい者等の自己決定と自己選択の尊重	81
（2）実施主体の市町村への統一と3障がいに係る制度一元化への対応	81
（3）地域生活移行や就労支援等の課題に対応したサービス提供体制の整備	81
4 計画の目的	82
（1）地域生活支援体制の充実	82
（2）福祉施設の入所者の地域生活への移行促進	86
（3）入院中の精神障がい者の地域生活への移行促進	86
（4）福祉施設から一般就労への移行促進	86

第2 平成23年度の数値目標の設定（基本指針別表第四 二）	88
-------------------------------	----

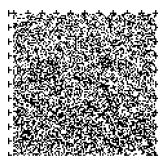
1 福祉施設の入所者の地域生活への移行	88
2 入院中の精神障がい者の地域生活への移行	89
3 福祉施設から一般就労への移行等	91

第3 区域の設定（基本指針第二 一 6、基本指針別表第四 三）	96
---------------------------------	----

第4 各年度の指定障害福祉サービス又は指定相談支援の種類ごとの必要な量の

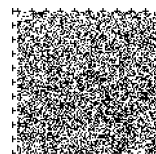
見込み及びその見込量の確保のための方策（基本指針別表第四 四）	98
---------------------------------	----

1 訪問系サービス （居宅介護・重度訪問介護・行動援護・重度障害者等包括支援）	98
2 日中活動系サービス	99



【目次】

3	居住系サービス	101
4	指定相談支援	103
第5	圏域単位を標準とした指定障害福祉サービスの見通し及び計画的な基盤整備 の方策（基本指針第二 二 1（三）、基本指針別表第四 五）	104
第6	各年度の指定障害者支援施設の必要入所定員数（基本指針別表第四 六）	108
第7	指定障害福祉サービス等に従事する者の確保又は資質の向上のために講ずる 措置（基本指針別表第四 七）	109
1	サービス提供に係る人材の研修	109
2	指定障害福祉サービス等の事業者に対する第三者の評価	109
3	障がい者等に対する虐待の防止	109
第8	都道府県の地域生活支援事業の実施に関する事項（基本指針別表第四 八）	110
1	実施する事業の内容	110
2	各年度における各事業の量の見込みとその確保のための方策等	110
(1)	専門性の高い相談支援事業	110
(2)	広域的な支援事業	111
(3)	サービス・相談支援者、指導者育成事業	111
(4)	コミュニケーション支援のための人材の養成	112
第9	計画の期間及び見直しの時期（基本指針第四 四 2、別表第四 九）	113
第10	達成状況の点検及び評価（基本指針第四 四 3、別表第四 十）	113
【各障がい保健福祉圏域計画】		114
	県北障がい保健福祉圏域計画	115
	県中障がい保健福祉圏域計画	123
	県南障がい保健福祉圏域計画	131
	会津障がい保健福祉圏域計画	140
	南会津障がい保健福祉圏域計画	150
	相双障がい保健福祉圏域計画	158
	いわき障がい保健福祉圏域計画	167



【目次】

【資料編】	170
1 事業所等意向調査集計結果	171
2 精神障がい者ニーズ調査集計結果	175

